

UVタープ 3634

品番71800978

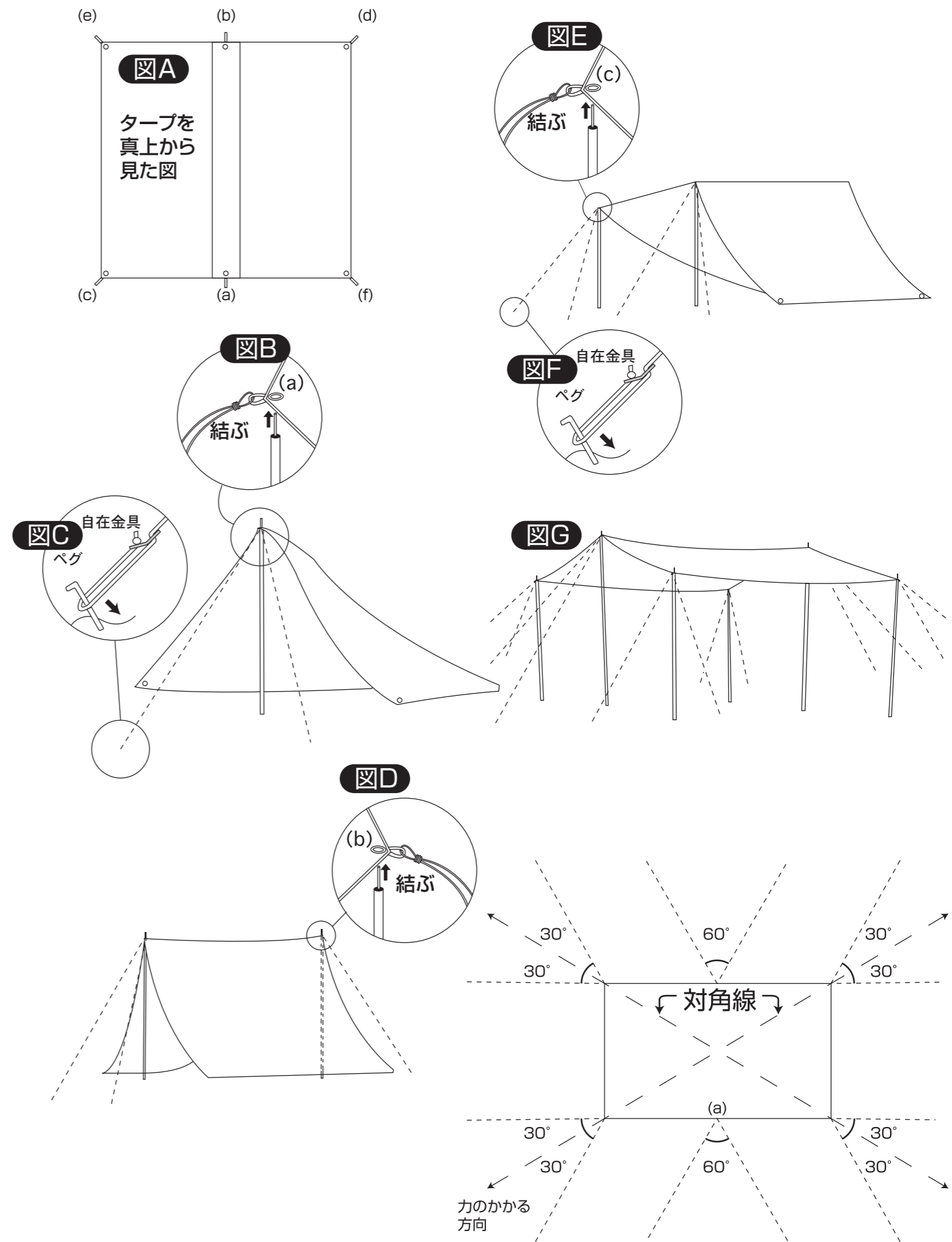
設営方法

設営は必ず2人以上で行って下さい。ポールが倒れた時に、タープ生地を破ったり、人に当たってけがをする危険があります

- (1) 風向き、日当り、水はけ等を考慮して設営位置を決めて下さい。
- (2) ポールを組み立てて下さい。230cmのメインポールが2本、180cmのサイドポールが4本あります。
- 図A** (3) メインポールの先端をタープの中央にあるグロメット（はとめ）(a) に差し込み、
図B 7mの張り綱を二つ折りにして輪を作り、ループに結び付けて下さい。
(タープを真上から見た図を参考にして位置を確認して下さい。)
- 図C** (4) ポールが倒れないように一人がポールを保持して、もう一人が(3)の張り綱の下端をペグでしっかりと固定し、自在金具で長さを調節して下さい。ポールを垂直に立てた時、張り綱との角度が45度ぐらいになり、張り綱同士の開く角度が60度になるようにして下さい。
- 図D** (5) (3)～(4)で立てたポールが倒れないようにタープ生地を引っ張りながら、反対側のグロメット(b)にもう1本のポールの先端を差し込み、同様にして張り綱を引き、ペグで固定して下さい。
- 図E** (6) タープの(c)の位置にあるグロメットにサイドポールを差し込み、8mの張り綱を二つ折りにして輪を作り、ループに結び付けて下さい。
- 図F** (7) ポールが倒れないように一人がポールを保持して、もう一人が(6)の張り綱の下端をペグでしっかりと固定し、自在金具で長さを調節して下さい。ポールを垂直に立てた時、張り綱との角度が45度ぐらいになり、張り綱同士の開く角度が60度になるようにして下さい。
- 図G** (8) 同様にして残りの3本のサイドポールも(d)、(e)、(f)の順に立てて下さい。
- (9) ポールが完全に立ちましたら、再度張り綱を調節し、タープにたるみが出ないようにして下さい。
- (10) 雨天又は強風時には別売の自在ロープとペグを用いて各ポールから補助の張り綱を引いて下さい。

【部品構成表】

タープ	1張			
メインポール	φ19.0mm スチール (230cm×2本)	アクセサリ	ペグ 約10mロープ	12本 2本
サイドポール	φ19.0mm スチール (180cm×4本)		約8mロープ	4本



張り綱の向き、角度は上図を参考にして下さい。